

**クラウドセキュリティアライアンスと独立行政法人情報処理推進機構の
相互協力協定の締結について**

IPA（独立行政法人情報処理推進機構、理事長：西垣 浩司）は、クラウドセキュリティアライアンス¹（Cloud Security Alliance、以下 CSA 本拠地：米国ワシントン州ファーンデール）と 2010年6月7日、クラウドコンピューティングのセキュリティに関する調査研究、普及啓発、教育、対策・指針策定等を目的とする相互協力協定を締結しました。

URL：http://www.ipa.go.jp/about/press/20100607_2.html

クラウドコンピューティングは、コンピュータの利用形態に革新的変化をもたらすものとして注目されています。CSAはクラウドコンピューティングのセキュリティのためのベストプラクティスの普及を目指す団体で、2009年4月、RSA コンファレンス²（サンフランシスコ）でCSAが発表したクラウドセキュリティガイダンス（Security Guidance for Critical Areas of Cloud Computing）は、クラウドのセキュリティ課題に関する体系的な分析レポートとして世界的注目を集めました。また、2010年4月にはクラウドコンピューティングにおける情報セキュリティ上の重大な脅威のレポートやクラウドコンピューティングのセキュリティ管理項目をISO等の規格に紐付けたリストを発表しています。その他、世界各地で開催されるセキュリティやクラウドコンピューティングの会議においても数多く講演を行うなど、精力的に活動を展開しています。

IPAでは、クラウドコンピューティングの可能性に着目して、2009年度に「クラウド・コンピューティング社会の基盤に関する研究会」を立ち上げ、クラウド環境下における信頼性、セキュリティ等の新たな課題を抽出・整理し、個人および企業等における情報処理の「クラウド化」のあり方について検討を行い、報告書³を公開しました。また、クラウドコンピューティングにおけるインシデント⁴情報の収集やセキュリティに関する勉強会の定期開催等、研究を進めています。クラウドコンピューティングのセキュリティに関して、IPAの今年度計画⁵では「クラウドコンピューティングのセキュリティ課題等に関わる調査を実施・公開し、クラウドコンピューティングの情報セキュリティ啓発活動を行うとともに、国際関係団体との連携を進める。」としており、今回の提携は本年度の事業活動の一環と位置づけられています。

この事業計画にある国際関係団体との連携について、IPAは既に米国国立標準技術研究所（NIST）⁶との定期協議や欧州ネットワーク情報セキュリティ庁（ENISA）⁷と「政府におけるクラウド利用に際してのセキュリティ課題の国際研究プロジェクト」という共同研究を行っており、クラウドセキュリティアライアンスとの協力協定の締結は、国際連携に関する新たな取組みとなります。同時に、クラ

¹ CSA: 2008年12月米国設立。支部はブラジル、スペイン。クラウドコンピューティングのセキュリティ要件と保証の手段に関して、事業者、利用者に共通の認識レベルの向上を始め、調査、研究、啓発、教育といった多岐にわたる活動を行っている。

<http://www.cloudsecurityalliance.org/>

² RSA コンファレンス: 情報セキュリティを専門とする最大規模の国際会議および展示会。

³ 「クラウド・コンピューティング社会の基盤に関する研究会」報告書: 2009年度、IPAに設置した同研究会の活動を報告書としてとりまとめ2010年3月24日に公開。 <http://www.ipa.go.jp/about/press/20100324.html>

⁴ インシデント: ITの分野において情報管理やシステム運用に関して脅威となる事案

⁵ 独立行政法人情報処理推進機構 平成22年度計画: 独立行政法人通則法第31条第1項に基づき、年度毎に定める事業運営に関する計画。 <http://www.ipa.go.jp/about/tsusoku/pdf/3-8.pdf>

⁶ National Institute of Standards and Technology <http://www.nist.gov/index.html>

⁷ European Network and Information Security Agency <http://www.enisa.europa.eu/>

クラウドコンピューティングのセキュリティ面での課題等に関する調査や、クラウドコンピューティングの情報セキュリティ啓発活動を連係して加速するものとして位置づけています。この提携により IPA におけるクラウドコンピューティングのセキュリティへの取組みを、大きく前進させることができるものと期待しています。

6月8日（火）、IPA が主催する「IPA グローバルシンポジウム 2010⁸」において CSA エグゼクティブディレクターであるジム リービス氏が「クラウドコンピューティングの将来とセキュリティ」と題する基調講演を行います。

<p>■ 本件に関するお問い合わせ先 IPA セキュリティセンター 石井／勝見 Tel: 03-5978-7527 Fax: 03-5978-7518 E-mail: isec-info@ipa.go.jp</p> <p>■ 報道関係からのお問い合わせ先 IPA 戦略企画部広報グループ 横山／白石 Tel: 03-5978-7503 Fax: 03-5978-7510 E-mail: pr-ing@ipa.go.jp</p>

⁸ IPA グローバルシンポジウム 2010
| <http://www.ipa.go.jp/event/globalsympo2010/index.html>